



# 同窓会だより

第16号

平成6年9月27日  
静岡県立磐田南高等学校  
同窓会  
印刷 総合印刷(株)大進堂

## 同窓会への

## 新たな協力を



同窓会長  
江間金作

朝夕に秋の深まりを感じる季節になりました。同窓生の皆様方におかれましては益々お元気に活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃は同窓会に暖かいご理解と協力を賜り厚く御礼申し上げます。すでに皆様方にはご案内のことと存じますが、昨年の総会で会長に就任された

竹内育男先輩が、二ヶ月後に病により急逝されました。余りに突然の事で執行部はかなり動揺致しましたが、役員及び校内幹事の先生方の全面協力を頂き現在に至りました。

竹内育男会長の逝去に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。このたび年功により会長をお引き受け致しました。元よりその任ではありませんが、同窓生各位のご協力をいただきながら与えられた責務を果たす所存でお願い申し上げます。

本年より既に準備に掛かっております。皆さん方にご満足いただけるものにするよう準備を進めておりますので、その節には過分のご協力を賜りますようお願い申し上げます。同窓生各位の今後の活躍とご健勝を祈願申し上げます。ご挨拶と致します。

## 国際性豊かな視野の広い人間の育成を目指して



校長 柴田和洋

麗涼の候、同窓会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校教育の振興のために格別のご理解、ご支援を賜り心から御礼申

上げます。さて、今春の人事異動は本校にとってかつてない大規模なもので人格、識見ともに優れ、大変ご尽力いただいた石割校長、松平教頭のご勇退、塚本事務長、土屋定時制教頭のご転出など合わせて十五名の教職員が転退職され、新たに十六名の教職員が着任しました。

本校は、創立七十有余年の輝かしい歴史と伝統を誇る県下屈指の名門校であり、今までの本校の実績を継承、発展すべく私も校長として微力ではございますが、誠心誠意努力して教職員とともに一丸となって頑張りますのでよろしくご指導のほどお願い申し上げます。

今春の大学合格状況は別表の通りですが、近年の本校の合格状況は注目されております。今年四月には、本校と姉妹校提携をしたマウンテンビュー高校の訪問団一行二

十七名が来校して学校での授業参加、その他各種の歓迎行事を通して両校の友好親善、相互理解に努め所期の成果を得ました。国際化の進む今日、国際性豊かな視野の広い人間の育成は極めて重要であり、本校の特色化の一つとして継続してまいりたいと考えております。

結びに当たり、同窓会員の皆様をますますのご健勝とご活躍を祈念してご挨拶といたします。

## 第68回同窓会

## 総会

● 8月21日  
● 磐田グランドホテル  
まなびやの仲間  
400余名が参集



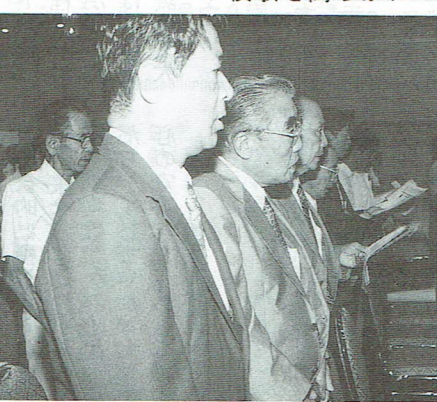
▲総会 ▲校歌を高らかに



実行委員長 (高25回)

兼子直久

第68回同窓会  
総会開催日8月21日未明、最終の配布資料に「25回生ひとつになる。助けられる友がいるから必ずできる。25



× × ×  
21年ぶりに再会する仲間でも生活も環境もそれぞれ違って過した仲間。果たしてひとつにまとまるか。不安をかきたてる。午前10時、最終ミーティング。仲間の真剣な顔。(いける。ひとつになれた。心の中で確信。)11時、ポロシャツ不足の朗報。仲間が、115人集まってくれた。

▲慰霊碑に献花 ▼校歌を慰霊に捧げる



●平成6年度  
**慰霊祭**  
8月21日にはぐま会館

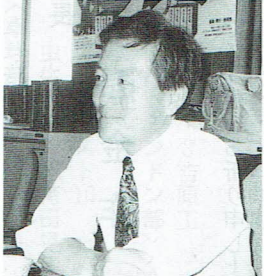


平成六年度の慰霊祭が、八月二十一日に母校はぐま会館でしめやかに行われました。この慰霊祭は、同窓会が亡くなった同窓生の御魂に慰霊の誠を捧げるため、担当年次を決め、毎年行っているもので、この日は南高十六回生(担当)を中心に、ご遺族、恩師、学校関係者、同窓会代表者など七十名が参列しました。





在校中、国の特別史跡遠江国分寺跡の北側に接し校地が広がっていること、その国分寺は、奈良時代、鎮護国家の願いを込めて、全国六十余ヶ国に建立されたと言うことは知っていた。ただそれだけであった。 静岡県史編纂室長 高9回 山下 晃



全国の国指定の史跡は千三百余ヶ所存在する。しかし、特別史跡となると六十ヶ所を超えていない。登呂遺跡、高松塚古墳、平城宮跡、中尊寺境内、姫路城跡、最近では、あの吉野ヶ里遺跡、まさに超一級のわが国の遺跡と肩を並べて、遠江国分寺跡は存在している。しかし、地元で今ままで、それなりの扱いを受けてきたのか。単なる市街地の中の緑の多い広場として存在していただけではなかったか。そして、今、その寺域が北に広がり、さらにグラウンドの北側から国分尼寺の寺域が南へと迫ってきている。

平成6年度 磐田南高校同窓会役員

- 1. 第17代会長(新任) 江間金作 (高5回) 磐田市鎌田
2. 副会長 桑原全太郎 (高7回) 磐田市中泉(七軒町)
3. 副会長 梅葉修司 (高8回) 磐田市見付(西坂町)
4. 副会長(新任) 鈴木功三 (高12回) 磐田市城之崎
5. 副会長 橋本洋子 (高14回) 掛川市平野
6. 副会長(新任) 山本賢 (高16回) 磐田市中泉(西町)
7. 副会長 村田教子 (高18回) 磐田郡豊田町池田
8. 会計監査 折井孝一郎 (高1回) 磐田市見付(宿町)
9. 会計監査 鈴木茂徳 (高9回) 磐田郡豊田町上万能

磐田南高校同窓会校内幹事 (平成6年度)

Table with 4 columns: 顧問, 英語, 高2, 松村典子, 国語, 高23, etc.

私は先月、ふとしたことから東北大学々長西澤潤一先生にお目にかかる機会を得ました。講演のため来県したもので、若者の持つ限らない可能性について、御自身の体験を通して説得力のあるお話を伺いました。講演の後、短時間ではありましたが、貴重な先生の人生観、教育観等も伺うことができました。お話の中で、先生が「中学二、三年の頃旨いかなぬことが多くて諦めようかと



首都圏の水ガメである利根川水系の水不足で、東京都は一般家庭に対して5%の自主節水を呼びかけているという。このようなニュースを耳にすると今年も夏が来たなど実感します。早いもので思い出多い磐田南高校を去ってから三度目の夏を迎えました。会場が溢れんばかりの参会者で賑わう同窓会総会、厳粛な中にも心の温もりを感じさせる慰霊祭等、今は懐かしい夏の風物詩となって走馬燈のように脳裏を駆け巡ります。僅か二か年という短かな勤務ではありましたが、楽しく充実した日々でした。この間、同窓会、後援会をはじめ関係の皆様には本当にお世話になりました。心から御礼申し上げます。 [平成6年7月]

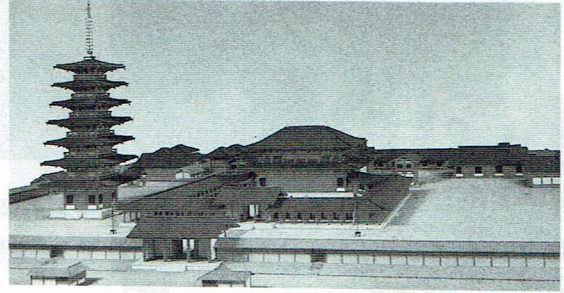
未見の我

静岡県教育委員会 高校教育課長 杉田 豊

思った時、当時の宮崎県知事のお話で知った『未見の我』を再発見せよという言葉により、再び気を取り直して頑張ることができた。人間だれにでも素晴らしい天分があると思う。若者は未来の自分を信じて努力してほしい。というくだりに感動しました。 『未見の我』の偉大な姿が



えとして人生を歩んでこられたことを伺い、先生が大変身近に感じられました。お別れの折り、「愚直一徹」と色紙に揮毫してくださいました。生徒諸君にのみ努力することの大切さを説いてきた我が身を恥じるとともに、これからの日々を愚直一徹で頑張りたいと念じたことでありました。 磐田南高校が同窓会、後援会と一体になり、県下一の高校として益々発展されることを衷心よりお祈り致しております。



「遠江国分寺の推定復元模型・提供新潮社」中央の大きな建物は金堂、左側は七重の塔(高さ約66m・推定)

型の建物跡が(この結果、この遺構を避けて会館は、予定より若干、西へずらした)、また、プール改築に伴う調査で、やはり大型の建物跡と南北の長い境界溝が発見されたことによるところが大きい。 二つ目は、グラウンド北側の住宅地においてである。従来この地域は、国分僧寺と同じ瓦の散布と、その字名が「尼寺」であることから、永く国分尼寺の跡と推定されてきた。それが、ここ数年間の調査で尼寺の講堂跡と金堂跡の遺構が発見されたことである。 遠江国の国衙の所在地も永い間不明であった。これもまた、近年、JR磐田駅周辺の再開発に伴う調査等によって、その姿が次第に明確になりつつある。 遺跡からみた磐田の古代は、いま、より鮮明になるうとしている。遺跡の保存を総合的に検討する必要がある。来ているように思える。それは、次の時代へ私たちが残してやる大きな心の安らぎでもある。

学校、病院、工場、ホテル、レストラン 厨房設備設計製作、施工 株式会社 中松 We can Do 代表取締役社長 加藤 武(高7回) 代表取締役会長 加藤喜一郎(高1回) 静岡市下島430-2 ☎054-237-6291代 浜松・磐田・清水・沼津

磐田グランドホテルで 宿泊研修プラン お手伝い致します。 お1人様8,850円より(1泊3食付、サービス込・税金別) TEL 0538-34-1211 FAX 0538-36-1012

運転免許は.....公認 遠鉄磐田自動車学校 TEL.0538-32-7200 〒438 磐田市見付5015 スポーツクラブは.....OSPO 遠鉄スポーツクラブ・エスポ TEL.053-462-4411 〒430 浜松市助信町800



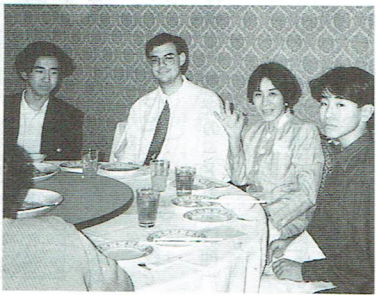
# 我が家初の国際交流を体験



「マウンテンビュー」高校生の歓迎会

●体育館で●

## マウンテンビュー高校生を受け入れて



「デビット君」を受け入れた高井さん一家

**デビットとは**  
素晴らしい出会  
305HR 高井逸朗

姉妹校マウンテンビュー高校(米カリフォルニア)との交流プログラムは隔年相互訪問、昨年三月には母校生徒がマウンテンビュー高校を訪問しました。そして今年四月には、マウンテンビュー高校生二十名、先生五名が母校を訪問し、三週間にわたって高校生宅にホームステイ、楽しい交流のひとときを過ごしました。

デビットと過ごした最後の日、たった一週間一緒にいただけなのに、すごく寂しかった。実際に、のんびりとした生活が、うちに来たデビットはさっさと眠ってしまった。

二日目も疲れたのか、また彼は早々と寝てしまった。正直、寝るだけならホストファミリーなんて面倒くさいとも思った。一週間先まで想像して、長々と感じたことは言うまでもない。こんな気持ちもあった

り過ごした時間なんてほとんどなかった。毎日のように何か行事があり、忙しい毎日だった。

初日、来るまでは何とかなると思っていたものの、いざ来てみると、何をしてもあげれば、何から話せばいいのか全くわからなくなつて、すごくあわてた。その様子を察したのか、うちに来たデビットはさっさと眠ってしまった。



「受入れ家庭から持ち寄り」の「おちそう」に舌つつみ

### 今時の若者達は頼もしい

父 高井秀明

国際化の波が身近に感じられるようになったといわれていますが、私のように個人工場を経営する者には外国の方と接する機会が極めて少ないのが現実です。

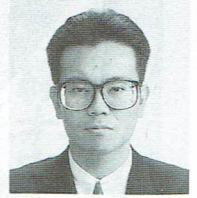
子供と家内の希望で、ホストファミリーになる事を決意し、MV校の若者を受け入れました。私の南高時代は、外国人と会話する機会など修学旅行の時にチャットがあるかどうかという頃でしたから、息子が彼と会話する様子を見て感心しました。

又、私の英語が古い表現

南高校に転動してきてすぐ思ったことだが、『国際交流』の機会にこれほど恵まれた学校は、そうはない。海外からのお客様は多いし、マウンテンビュー高校訪問団も派遣される。長期留学の制度もある。自分がその気になりさえすれば、チャンスは無数にある。何とラッキーなことか、と思う。

卒業生の一人として在學生に強く訴えたい。警南生であるが故のこの特権を、おおいに利用したまえ。行動をおこしたまえ。大きな一歩を踏み出したまえ。

## アメリカへ行こう



警田南高校教諭 野村賢一(高34回)

あるような気がする。最近では、『国際感覚』の名の下に、外国の文化・習慣・言語に精通することの重要性ばかりが強調されている。しかし本当に大切なのは、『異質なそれとの触れ合いを通じて、自分たちの文化をより良く理解すること』であり、『自己の

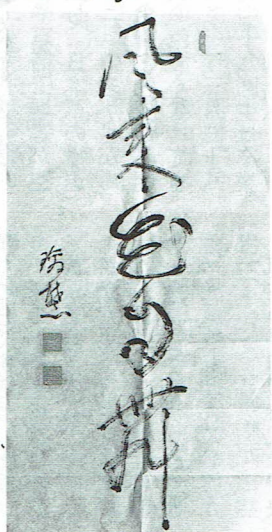
知人はこの経験から、ドアの構造などというほんの些細な事柄にも、自分たちのアイデンティティが内在することに気づいたのである。

二年前、母校である警田

## 命かせ生



見中9回 大福寺 堀口隆司



風来花自舞

璃麓(私の号)

南高校の同窓会より原稿を依頼されたが、五十年前の見付中学のこととはほとんど覚えてなく、唯吐られた事のみ記憶にあつて、誉められた事は一度もなかった。これが軍隊に入つて大いに役立った。流石見中魂ともいえた。

さて私は、戦死した苦の自分が今こゝに生き長らえていることは、もつと世の中の為には奉公しろと云うことなのだ、自分の生命をもつと有効に

使つて努力しろと云うことだ——と気がついた。今となってはもう遅いが、死ぬまで人生勉強であり、奉仕の世界である。私は、余命幾許もない人生を世の中の為に奉仕しようと思つている。

私は、保護司を三十有余年勤めるが、四人もの対象者を持つと他の仕事は出来ない位多忙だ。現在は一人しか持つていないので、次から次へと、町から県から様々な役職が舞い込んで来る。

実際こんな老人に何かと思つたが、これが命かせ命だと思つて引き受けてしまった。妻から又引き受けたと吐られたが、余生の勤めだと駄馬に鞭打つことにした。「人生いろいろ」と云う歌があるが、いろいろあつて世の中が保たれているのだと死に際になつて悟つた。

一九〇cm以上でした。どこの国の若者も同じ様に接すれば良いのだと実感しました。

又、警南生が色々なシーンで積極的にMV校生と交流する様子を見るにつけ、今時の若者達が頼もしく思われました。彼等が警田をたつ日、息子と彼は抱き合ひ涙を流したと聞きました。

—あなたの歴史に思いやりを—

## シイキ写真館

椎木泰行(高6回)  
椎木雅明(高33回)

本店 警田市加茂川通り2923 ☎0538-32-6435  
浜松店 ホテルコンコルド浜松3F ☎053-452-1231

## 金子整形外科医院

金子 孝(高6回)

浜北市横須賀1331  
TEL<053>587-0725

♥旅は心の日曜日♥

## 株式会社 エマ観光

代表取締役 江間金作(高5回)  
本社/警田郡福田町中島211の1  
TEL.(0538)38-1234(代)  
営業所/警田市二之宮37の2  
TEL.(0538)37-5555(代)



# 戦禍のなかの青春

向学心に燃えた紅顔の少年たち、百六十四名が、見付中学校の校門をくぐったのは、昭和十五年四月四日であった。当時の世相・背景は、日中戦争の戦火が拡大する一方であったが、中等学校では、まだ普通の教育を受けていた。そして、学業の合間の、全校生徒による勤労奉仕作業は、伝統の「ドカカ中精神」で楽しみながらこなしていたような記憶がある。

## 見中19回生の

見中19回 佐藤清司

昭和16年12月8日  
ハワイ真珠湾攻撃

日本を取り巻く国際情勢は、風雲急を告げており、二年生になった我々は、冬休みを楽しみに待っていた矢先の、昭和十六年十二月八日早朝に、勤労奉仕先の



〔学徒出陣〕

### 同級生42名が 軍隊に志願

戦争が激しくなるのに比べて、我々中学生には、食糧増産のための勤労奉仕作業や、軍事教練（戦前の

### 戦況一変 学徒総動員令

連戦連勝に浮かれていた本土に、空襲警報のサイレンが鳴り響く頃から、急坂を駆け下りるように戦況は一変し、昭和十九年七月になつて、わが国の学校制度にはかつてなかった、学徒に対する勤労動員令が下り、中学校五・四・三年生は男女を問わず全員が軍需工場や軍事施設に駆りだされ、学校は事実上閉校となり、校舎が兵舎になってしまった。

### 出陣式に 校長が涙の激励

勤労動員先として、五年生は、現浜松東警察署がある所であった、鈴木式自動織機（株）浜松工場（現ススキ（株）と、袖浦にあった明野陸軍飛行学校天竜分隊に、四年生は名古屋の三菱重工

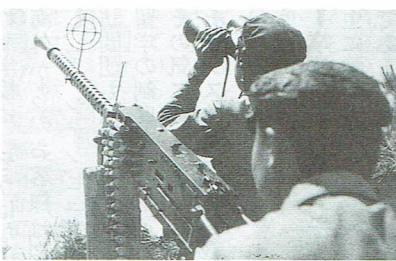
業（株）琵琶島工場、三年生は五年生と同じ鈴木式自動織機（株）浜松工場と専売局見付工場、日本楽器製造（株）天竜工場で、出陣式にあたり、校長のやりきれない気持ちで、涙の激励となつて見送つて下さった。他の先生も皆泣いていたのが、今でも印象に残っている。

### 爆弾の下で 旋盤にしがみつく

しかし、その時すでに、毎日のように何処かの都市が空襲され、浜松も軍事都市としてその目標となつていったが、我々は旋盤に必死にしがみつきながら、油塗れになって対戦車鉄甲弾を造つていたのであった。突然鳴り響く工場の空襲警報のサイレン、織機付近に焼夷爆弾が降りそそぐ中、我先にと防空壕に飛び込み、状況によっては恐怖に戦きながら、田圃の中を逃げ回っていた。

### 仲間の死体 地獄を見た

今でも七月になると思い出されるのが、三年生の東川君のことである。防空壕の一番奥に退避していた東川君に、我々の頭上をかす



〔袖浦（竜洋）海岸で敵機を迎撃〕



### 明野飛行場の仲間たち 機関銃で敵機を迎撃

一方、明野陸軍飛行学校天竜分隊に出勤していた仲間たちも、慣れぬ手つきで飛行機のエンジン整備・機体の補修にと汗を流していたが、海岸に面していたためか、敵艦載機の格好の餌食となり、機銃掃射の狙い射ちにあい逃げ回っていた。そのうちに、飛べる飛行機はなくなり、学徒は隊長の命令で、毎日襲ってくる敵機を機関銃で迎撃、実戦に参加させられるようになった。



〔フライス盤見中景〕

なつたため、校長から隊長に嚴重に抗議したが、大石達朗君ら十名が連署で、知事に対し、実戦に参加したい旨上申書を提出した。卒業後も引き続き動員のまま居残り、森町の奥で炭焼きをさせられていたが、終戦でようやく解散となったのである。このように、波瀾万丈、激動の時代の中学生たちは、勉強どころか、それぞれが動員先で汗と油に塗れ、空襲から逃れることに必死の毎日を送っていたのであった。

### 昭和20年3月28日 19回生は卒業

大都市や軍需工場等が空襲で壊滅し、日本軍の撤退・全滅のニュースがさかんに流れ、食糧・物資が不足し、敗戦の色濃くなつてきた、昭和二十年三月二十八日に、見中19回生は卒業式を迎えたのであった。

### もし戦争がなかったら、俺達の青春は

このような話を、今の世代に理解せよというのが無理なことであろう。分かっているのが当事者だけであるのが残念である。終戦がもう少し遅れていたならば、今日の我々は無かったであろうし、もっと違った人生を歩んでいたであろう。

現在の平和な時代は、決して今の若者が作り出したものではないという事実、返ってくれば、我々の失った青春は生き返ってくると思う。

### 入学したのは百六十四名 卒業したのは百十六名

しかし、入学したのは百六十四名、卒業したのは百十六名

「毎巻」の延長。六百キコ

「毎巻」の延長。六百キコ

皮膚科・泌尿器科  
**大橋医院**  
大橋秀世（高6回）  
浜松市葵町65-3 Tel<053>436-7103

外科・胃腸科・眼科  
**吉田医院**  
吉田益（高6回）  
磐田市中川町2677 TEL<0538>32-4639

人間ドック（1泊・日帰り）・脳ドック  
**遠州総合病院  
健康管理センター**  
浜松市常盤町144-6 Tel<053>453-1117代



遠全権らさきの帰京」という見出しで、十九日マニラに向け出発し、連合軍の第一次進駐等についての打合せの命令が達成され、二十一日午後一時マニラ発、午後六時沖繩伊江島飛行場につき、日本側航空機に乗りかえ二十一日の朝無事東京に帰着した、という内容の本宮及び帝國政府発表の記事がありました。



部品を保存している

## 「緑十字の飛行機」の思い出

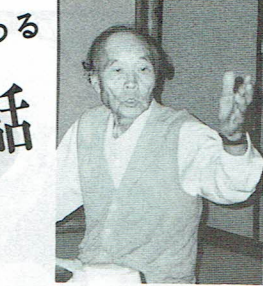
見中19回 中津川宗全

ドライバーを持って自転車で駆けつけましたが、機体は半分砂上で半分は海上でした。そのため波に煽られてかかっての勇姿は無残な姿と化し、この日もすでに十数匹の禿げたかたちの餌食となっていました。

万年筆型の重爆撃機の機体の丸は白く塗られ、

遠州灘の荒波に揺れる機体からの小さな部品の抜き取りなどは楽ではありません

## 見中一回生 倉島節次さんと牧野誠一さんを訪ねて



## 降伏文書調印に係わる 私の終戦秘話

倉島節次さん

私(倉島)は浅羽から自転車を通学。学校から帰るとすぐ百姓をやった。学校では先生と生徒が共に働いた。勉強をしつかりやっていた。勉強をしつかりやっていた。勉強をしつかりやっていた。



い、手の触れ合いのある教育だった。榎原高校へ転任した先生を訪ねた時「しつかりやれよ」と激舌を吐かれた。いつも生徒の言っことにジョークで返し、前へどんどん進む薩摩軍人の精神だった。

昭和20年8月20日夜中のこと。胸に勲章をたくさんつけた日本軍人13〜14人の乗った飛行機が、天竜飛行場東寄りの鮫島海岸に不時着した。「夜明け前に東京へ着かなければならない大事な用があるから、すぐ車をを用意してほしい」とのこと。

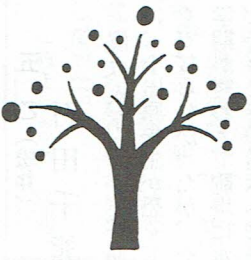
今回の訪問によって、大先輩と「学会の仲間」としての喜びを味わうことができました。お二方も年輪86歳、長い輝かしい活躍もさることながら、私たちは「母校の原点」を再認識することができました。

破片を拾ったりするしかなかった。次の日も行って見ましたが、すでに機体の半分は水中にあり、砂上の半分は穴だらけとなつて砂の中に没しかけていました。

六十四名であったが、卒業証書を手にしたのは、わずか百十六名になっていました。少なくなったのは、四年で進学した者もあつたが、軍隊に志願した四十二名の仲間たちには、全員が中途退学したためであつた。

また、細谷修二君は、自動車エンジンを載せたベニヤ板製のポートの頭に爆薬をつけ、二人で敵の上陸用舟艇に突っ込んでいく「震洋」特攻隊員として、東京湾に上陸する敵に備えていたとのこと。二人の話

願いは「激動の生き証人になりたい」 去る、五月二十九日の卒業五十周年記念事業のうち、母校への記念品贈呈式を「はぐま会館」で、物故者三十六名を偲ぶ「慰霊祭」を隣の行泉寺で挙



## 毎日新聞記者として 2.26事件と私

牧野誠一さん



昭和11年、思わぬ雪化粧の中、「二・二六事件」は勃発した。当時の陸軍の一部青年将校らが首相、元老らをおそった日本史に残るこの事件の最中に、反乱軍の追求を逃れ静岡県の知事官舎に匿まれていた西園寺公の身辺を昼夜張り込んでいた青年新聞記者がいた。

昭和32年2月頃、来静した当時の農相河野一郎氏への代表質問で、政治の裏面にまで単刀直入に切り込んで農相を思わず激怒させた……等々……枚挙にいとまがないエピソードは新聞記者魂、面目躍如たるものであろう。

高18回 村田敦子(取材)

**ミツエ工業株式会社**  
日本吹出口工業会会員  
日本防排煙設備工業会会員

代表取締役 中田 康徳 (高8回)

〒438 静岡県磐田市西貝塚568-1  
TEL<0538>35-6116(代) FAX<0538>37-0820

**久井屋薬局**  
ひさ いや

安永四年十月開業 健康に奉仕して200年

村松和雄 (高6回)

磐田市見付西坂町2812-1 ☎(0538)35-5293

企画/デザイン/印刷/ビデオ

**株式会社 大進堂**

〒438 静岡県磐田市岩井 2295  
TEL(0538)32-9165(代) FAX 35-3720

代表取締役 鈴木康之(高6回) 専務取締役 鈴木功三(高12回)  
鈴木 浩(高27回) 鈴木隆之(高34回) 大石正直(高38回)



# 深く敬愛された小田原先生

## 65年前の作文に見る生徒全員の思い

大正十一年六月、初代尾崎校長の強い招請を受けて、小田原教頭が就任されました。荒れ果てた磐田原に教え子達と共にモッコを担い、防風堤作り、グラウンド整備が始まりました。寒風肌を刺す中、炎熱焼くが如き中でプール建設、農園作りと、着々と整備された昭和三年十二月、小田原

先生は榛原中学校長として転任されました。スト断発で、すさまじく切っていた榛原中建て直しに、先生の力が必要だったのです。突然の転任に動揺したのは生徒達でした。翌年、先生は榛原中生徒四百五十名を引率して、見中を訪問されました。その後、見中生徒二年生(見中七回)から五年生



小田原山

### ご存知ですか

### ご存知でも、お忘れでは…

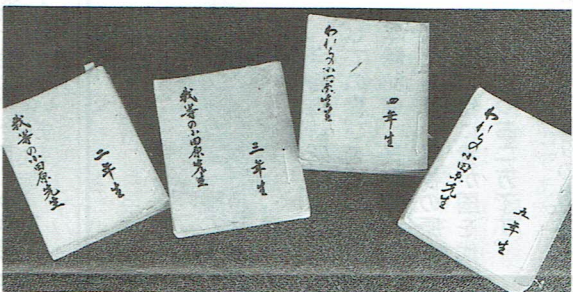
グラウンドの西側に高さ5m、長さ100m程の堤防があり、その上に防風林が茂っています。北側にも少し低い同様の堤防がずっと続いています。小田原山と呼ばれて、子弟同行の偉大な業跡を今日へと伝えています。

### 作文集は奥さんの胸に抱かれていた

平成六年一月、先生の奥様(しづ様)が大切に保存されていた作文の綴りを、ご寄贈下さいました。幾多の困難も、ものとせず、信念を貫かれた先生、厳しき中にも慈愛に満ちた数々のエピソードが語られています。一部ご紹介致します。

### その一部紹介

「写真は学校へ寄贈された生徒の作文集」



「写真は学校へ寄贈された生徒の作文集」

五 乙(松井) 石田千熊

僕は入学して一学期中は、小田原先生が恐くて恐くてならなかったが、その学期が終わって駒場に水泳に行った時、昼休みに先生が暮をせられていた有様を見た時に、先生は恐い所ばかりではないという事が解った。それでも何だか不安な気持ちであった。それから後、先生が庭球をやられているのを見た時に、今までの恐さは一度に去ってしまった。始めの内は前衛をせられたが、背が高い上に学生時代のたしなみがある見え、よく受けられる

二 丙 土井清澄

た。時々しくじられると、冗談を言われて笑っておられた。後衛をやられても、あちらこちら飛び廻られ、盛んに奥の手を出されて戦われた。番を待つ間は、その緑の芝生の上にとどかんと腰を下ろされ、他の先生方の技量を国語や漢文の方面より例を引いて、うまく批評したりなどせられた。今でも諸先生方の庭球をやられているのを見ると、先生が其の所に腰を降ろしておられるような気がします。

### 教育の原点を見た

この作文集を繰り返し読みました。尾崎校長は、中学校教育にあり、理想の学校作りを目指して、独自の教育を実行されました。そのためには、小田原教頭は、なくてはならない存在でした。労作教育を通して目標が一人一人に、しっかりと伝えられていたことを感じます。人は人との触れ合いは、時代を越えて、優

### 「教育界の黎明期」

大正九年 小田原勇

〈論文の一部紹介〉

教師に仮面は大禁物である。仮面をかむり袴をつけた生活に、真の人間愛が起ころはずがない。愛のない教育は真の教育ではない。本当に人間愛をもって、自己反省と修養の念をもつ

●生徒の小田原先生像 「私には、此の偉大なる開拓者即、先生、入学当時には強い人に、二年目には恐ろしい人に、三年目には偉い人に、四年目には慕い人に見えた。」

彼(小田原先生)の教え子の中にも、軍国主義に手をかしたと思っている者も無いではないが、彼の鍛錬教育と兵隊養成は、根本的に一線を画していたことは強調されねばならない。彼の教育はあくまで本人の人間向上のための鍛錬であった。兵隊教育は画一的であるが、彼は画一教育には反対であった。小田原先生の伝記「さむらい教師伝」米山正信著より

**東三エアコン商会株式会社**  
代表取締役 鈴木俊一 (高8回)  
建築設備士  
〒443 蒲郡市旭町4番2号 TEL<0533>68-3608(代表)  
FAX<0533>67-3477 自動車TEL03-015-39274

木質床材 **天龍プレパーク** 株式会社  
製造元 天龍木材株式会社 建材事業部  
代表取締役社長 横井市郎 (高8回)  
〒438-02 静岡県磐田郡竜洋町宮本350  
TEL <0538>66-3135代  
FAX <0538>66-4832

FOR GOOD COMMUNICATION **中央印刷**  
堀部一郎 (高8回)  
〒438 磐田市見付二番町2426-22  
TEL<0538>32-4094代/FAX35-1269  
プランニング デザイン カメラ カラー写真製版印刷 事務用一般印刷



# 清治と芳子の草

高19回 太田 清治  
高19回 太田 芳子

「人は時として人生の最も大事な選択をいとも簡単な理由で行なうものである。誰であつたか忘れたが、そんな言葉を残した詩人がいた。私たち夫婦の結婚もまさにそれにあてはまる。年ごろになった娘がどこで知ったのか「うっそー、二人とも同じクラスだったの」などと変な動線を入

れたりするが、在学中は、まさか一緒にいるなどとは二人とも思ってもいなかった。卒業後、たまたま二人が気がついたら同じ方向を指して歩いていくにすぎない。もし、学生生活を違う場所でも過ごしたり、教職の道をめざさなかったら今の二人の生活はなかつたらどうう。そんなことを考えると不思議な因縁のようなものを感じる。私たちのことを知ったら、今は亡き学級担任だった数学の丹羽先生は、何とかわれるだろうか。愛用の煙草をふかしながら、メガネの奥の優しい瞳で笑いかけてくるような気がする。卒業後すでに二十数年が過ぎ、かつての校舎も姿を消したが、同じ思い出を語るということはあるが、た



▲太田夫妻

# 夫婦善哉

## 同級生と同級生

●二人ヨシコ紹介●

私共も、この上尾に居る構え五年になります。その間に三人の娘に恵まれ、日悪戦苦闘致しております。ある日長女が「警田の高校に行きたいな。」とつぶやいた事があります。娘の一言に、うれしさと戸惑いを感じながら「私達夫婦の出発点は警南に有り」をあらためて認識致しました。

当時の二人は、後に同じ空気の下で生活を共にするなど考えも及ばない程のクラスメートでした。それぞれが異なった大学を目指し、高校生活をエンジョイしておりました。唯一、二人を結ぶ細いつながりと言え、警南での共通の友人がいた事でしょうか。そんな私たちが有る機会に再会し、今に至っております。

郷致します。毎年のお決まりのコースである東名袋井インターから国道一号线へ、そして加茂川交差点を左折し、我が母校である警田南高校の正門を通り実家へとまいります。正門の前では今年も「ここがお父さん達の高校だよ。」という言葉を娘達に聞かせる事でしょう。もしかしらその前に「お父さん達の学校が見えたよ。」の言葉がもたせません。



▲村松夫妻

# 埼玉より母校へ愛をこめて

高26回 村松 光芳  
高26回 村松 二子

同じ故郷を持っているという事は、故郷の匂いや水が同じという事です。ホッと一息をつく時の安心感が同じなのかもしれません。今年も又夏休みを利用して、家族揃って警田市へ帰

れたい。私共も、この上尾に居る構え五年になります。その間に三人の娘に恵まれ、日悪戦苦闘致しております。ある日長女が「警田の高校に行きたいな。」とつぶやいた事があります。娘の一言に、うれしさと戸惑いを感じながら「私達夫婦の出発点は警南に有り」をあらためて認識致しました。



# 菊造君を偲ぶ

中9回 松下 鍊司

「菊造」とは昭和五年四月見中一年生入学以来の長い付き合いであった。人並以上の頑健な君は平成六年一月十八日突如として他界された。衷心よりお悔み申し上げます。君は同窓会という忙しいと云うことで欠席がちだったが昨年心よく出席し醍醐荘の宴会では思い出話に花を咲かせ秋の一夜を飲み明かした。

伊藤平太郎先生からの逆上りの忠告が発奮の動機となり彼をスポーツマンとし名指導者としたと云っても過言ではない。毎日の練習と努力には頭がさがった。卒業時には大車輪を披露した。この執念が母校教師としての五回の全国優勝と数々の記録を樹立し秩父宮賞に輝き母校の名をあげた。菊造君の一生は諺の「性相近習相遠」の実践者であった。母校の守護神として永久に母校を守って下さ



# 第16代同窓会長

## 竹内育男君の逝去を悼む

高2回 種茂 益実



同窓会長就任とあわせて人生八十年の計を立て、いた矢先の挫折となつてしまつた。病魔を押し、自身亡き後の事務所の運営などに超人的な気配りをした君の精神力は、壮烈鬼神をも哭か

竹内君、君が不治の病に侵されて余命三か月と自ら私に告げたのが昨年の八月末日であった。そして、二か月を待たずに君は幽明境を異にしてしまつた。君は平成五年八月十五日の同窓会総会に於いて同窓会長に選出された。それは見中23回、高2回の同級生一同にとつては晴れがましい一日となつた。しかし、その日の夕方、君とは「風邪気味で微熱があるが明日からまた忙しいぞ」と言つて別れたのが異変の兆しだった。これよりさき、平成三年

# 山の宿のおかみさん

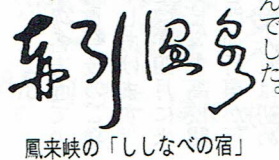
高8回

下江とき子

緑に深呼吸。澄んだ空気の中でしか味わえない贅沢なひとときを、たまにはこんな山里の宿で過ごすのもいいかな。現在御主人下江氏は押しも押されぬ鳳来町の町長さん。留守がちの御主人を助けて一人、旅館、レストラン、売店とすべてを切り盛りしている女傑とは一体どんな方?と思いきや、小柄で細面の一男一女の良きおかあさんでした。

# 編集部が訪問

あかひきおんせん



鳳来町の「ししなべの宿」

# OB文庫一覽

- 平成6年8月現在
- 日本思想大系 全67巻(中18回生)
- パソコンCAD建築製図 山田祐司 (高24回)
- 臨床試験 北条時彦 (横井時彦(高2回))
- 新日本古典文学大系 全100巻 (中18回生)
- 今は黙して行かむ 安富邦雄(高7回)
- 中世群旅歌 高橋喜久晴(中17回)
- 仙台市史特別編 内藤俊彦 (高10回)
- 曹洞宗風祭山 福王寺 田中亮三(中4回)
- わが人生論 山形編(下) 鈴木小英(高5回)
- おかげさまの漫録 十束支朗(高2回)
- 遊と行 中津川宗全(中19回)
- 石川博敏(中4回)

# プラスチックの総合メーカー 株式会社ヤザキ

取締役社長 矢崎 博義 (高8回)

〒438 磐田市西貝塚3769  
☎0538348111代

# くにまつ糸店

國松 弘利 (高8回)

- 毛糸 磐田市田町店 Tel32-2658
- 磐田市東町店 Tel32-7810
- 魚網 福田町豊浜店 Tel58-1143
- ローフ 55-4091

# 総合建設業

## 株式会社アキヤマ

静岡県磐田市郡豊岡村下神増173-3(〒438-01)  
TEL<0539>62-2300代 FAX<0539>62-2283

代表取締役社長 秋山 錠介 (見中16回)  
専務取締役 秋山 三郎 (高8回)



### 2年間の大学合格状況

(数字は過年度卒を含む合格者延べ数)

| 国公立大   | 5年  | 6年  | 私立大学 | 5年  | 6年  |
|--------|-----|-----|------|-----|-----|
| 北海道    | 10  | 4   | 協    | 6   | 5   |
| 弘前     |     | 1   | 文    | 4   | 2   |
| 岩手     |     | 1   | 青    | 4   | 4   |
| 東北     | 11  | 12  | 学    | 2   | 6   |
| 山形     | 1   | 1   | 慶    | 24  | 25  |
| 茨城     | 2   | 5   | 国    | 3   | 3   |
| 図書館情報  |     | 2   | 国際   | 1   | 2   |
| 筑波     | 6   | 6   | 国    | 13  | 4   |
| 宇都宮    | 3   | 4   | 駒    | 7   | 9   |
| 群馬     | 1   | 3   | 芝    | 8   | 17  |
| 埼玉     | 1   | 3   | 上    | 6   | 10  |
| 千葉     | 5   | 5   | 成    | 2   | 2   |
| お茶の水女子 | 2   | 4   | 成    | 1   | 5   |
| 電気通信   | 3   | 6   | 専    | 11  | 11  |
| 東京     | 11  | 7   | 大    | 9   | 9   |
| 東京医科歯科 |     | 1   | 拓    | 7   | 4   |
| 東京学芸   | 4   | 4   | 中    | 23  | 20  |
| 東京工業   | 3   | 2   | 津    | 4   | 5   |
| 東京農工   | 3   | 1   | 帝    | 7   | 5   |
| 一橋     | 1   | 6   | 東    | 6   | 12  |
| 横浜国立   | 12  | 6   | 東    | 8   | 3   |
| 新潟     | 1   | 2   | 京    | 3   | 7   |
| 富山     | 2   | 1   | 東    | 4   | 10  |
| 金沢     | 8   | 3   | 京    | 6   | 6   |
| 山梨     | 3   | 4   | 東    | 22  | 23  |
| 信州     | 6   | 5   | 東    | 18  | 14  |
| 岐阜     | 3   | 1   | 日    | 46  | 44  |
| 静岡     | 47  | 32  | 日    | 3   | 3   |
| 浜松医科   | 4   | 3   | 法    | 13  | 25  |
| 名古屋    | 11  | 10  | 明    | 22  | 18  |
| 名古屋工業  | 10  | 2   | 明    | 11  | 5   |
| 豊橋技術科学 |     | 1   | 立    | 3   | 6   |
| 三重     | 5   | 4   | 早    | 25  | 18  |
| 滋賀     | 1   | 1   | 神    | 26  | 31  |
| 京都     | 8   | 4   | 関    | 3   | 4   |
| 大阪     | 4   | 5   | 常    | 5   | 9   |
| 大阪外語   |     | 2   | 常    | 12  | 5   |
| 神戸     | 1   | 1   | 静    | 9   | 9   |
| 奈良女子   | 1   | 1   | 愛    | 14  | 11  |
| 奈良教育   | 1   | 1   | 愛    | 13  | 3   |
| 島根     |     | 1   | 愛    | 16  | 23  |
| 広島     | 2   | 5   | 中    | 19  | 13  |
| 九州     |     | 1   | 名    | 2   | 6   |
| 鹿屋体育   |     | 1   | 名    | 7   | 4   |
| 琉球     |     | 1   | 南    | 4   | 3   |
| 高崎経済   | 3   | 1   | 名    | 28  | 16  |
| 東京都立   | 1   | 1   | 京    | 7   | 6   |
| 横浜市立   | 1   | 4   | 京    | 20  | 11  |
| 都立文    | 4   | 3   | 京    | 5   | 6   |
| 静岡県立   | 10  | 6   | 同    | 18  | 16  |
| 愛知県立   | 3   | 1   | 立    | 34  | 33  |
| 名古屋市立  | 1   | 1   | 龍    | 16  | 17  |
| 京都市立芸術 |     | 1   | 関    | 19  | 12  |
| 京都市立   |     | 1   | 近    | 21  | 23  |
| 大阪市立   | 1   | 1   | 甲    | 5   | 10  |
| 大阪府立   | 1   | 1   | その   | 3   | 1   |
| 神戸市外国語 | 2   |     | 私    | 254 | 184 |
| 神戸商科   | 1   | 1   | 立    | 892 | 798 |
| 下関市立   | 2   |     | 短    | 5   | 5   |
| 北九州    |     | 1   | 大    | 17  | 12  |
| その他公立大 | 14  |     | 国    | 5   | 5   |
| 国公立大合計 | 237 | 193 | 私    | 17  | 12  |

●陸上部  
・県大会 4-0 横須賀  
八百M 佐藤真也 4位

●東海大会  
八百M 予選佐藤真也4位

●水泳部  
水球県大会  
25-3 島田  
15-1 藤枝東  
12-7 掛川西

●優勝  
水球東海大会  
予選  
4-7 岡崎城西

●サッカー部  
・西部大会  
1-2 聖隷学園

●男子バスケ部  
・西部大会 0-2 磐田東  
0-2 磐田東  
0-2 磐田東

●女子バスケ部  
・西部大会 44-53 浜松湖東  
※西部ベスト16

●卓球部  
一回戦 26-84 沼津中央  
一回戦 0-2 佐久間  
二回戦 0-2 浜松南

●男子バレー部  
一回戦 2-0 佐久間

●女子バレー部  
二回戦 0-2 浜松南

●柔道部  
一回戦 2-0 佐久間  
二回戦 0-2 浜松南

●剣道部  
一回戦 2-0 佐久間  
二回戦 0-2 浜松南

●弓道部  
一回戦 2-0 佐久間  
二回戦 0-2 浜松南

●空手道部  
一回戦 2-0 佐久間  
二回戦 0-2 浜松南

●テニス部  
一回戦 2-0 佐久間  
二回戦 0-2 浜松南

●バドミントン部  
一回戦 2-0 佐久間  
二回戦 0-2 浜松南

●その他部  
一回戦 2-0 佐久間  
二回戦 0-2 浜松南



部活動ぶかつどう

●柔道部  
一回戦 2-0 誠心  
二回戦 0-2 常葉菊川  
・県大会団体戦  
0-3 榛原  
・女子テニス部  
一回戦 2-1 静岡精華  
二回戦 0-2 静岡市立

●野球部  
一回戦 2-0 誠心  
二回戦 0-2 常葉菊川  
・県大会団体戦  
0-3 榛原  
・女子テニス部  
一回戦 2-1 静岡精華  
二回戦 0-2 静岡市立

●事務局長より  
平成五年  
7月13日 静岡支部総会  
8月15日 第67回同窓会総会  
8月17日 同窓会だより第15号発行  
8月17日 役員会  
9月22日 役員会  
10月18日 竹内育男会長逝去  
10月29日 役員会次年度総会  
11月3日 「竹内育男を送る会」  
11月13日 関東支部総会  
11月26日 役員会  
平成六年  
1月22日 役員会  
2月3日 高5回生 同窓会へ資金援助  
2月9日 同窓会顧問会  
3月1日 第46回卒業生同窓会入会式

●今年度の当番年次  
卒業10年会 高35回生  
新年度委員選出  
卒業20年会 高25回生  
総会当番年次  
卒業30年会 高16回生  
慰霊祭当番年次  
卒業40年会 高6回生  
同窓会への資金援助  
卒業50年会 見中19回生  
母校へ図書購入費寄付

●事務局長より  
今年度は竹内育男会長が急逝された同窓会にとって大変な年でした。会長は八月の総会で承認された執行部を率いて精力的に会務にこぎ出された矢先のご不幸でした。貴重な人材を失った痛恨の窮みでありますが、江間金作新会長のもとで同窓会活動の活性化を図ることができると信じます。江間新会長も積極的に会務にとりくんでおられます。新任の二名の副会長を含め役員が一致協力して同窓会を盛り立てて頂けるとの期待しております。また、この一年間には昭和31年より7年間母校の校長を務められ、温厚篤実な性格で多大な人格的影響を与えられた伊藤新七郎先生が、また昭和18年より20年間体育科教員として輝かしい陸上部監督として輝かしい陸上部監督として輝かしい陸上部監督として輝かしい陸上部監督として輝かしい陸上部監督として輝かしい

●編集後記  
「霊峰富士に朝日照りさし、理想の郷をめぐりて進む。重き使命を背負って学ぶ。」が胸に迫ります。なつかしの出会いに魅せられて東奔西走、足も目も耳も飽和状態です。記載残りのため、早くも次号へのスタートになっていきます。(洋)

同封の同窓会名簿調査カードにご記入を。お早目に返送をお願いします。

総合建設業

**儀 石川建設(株)**

取締役社長 石川大造 (高12回)

磐田市今之浦5丁目1番地の1  
TEL(0538)36-0021

地域とともに夢と豊かさを広げます。

**静岡銀行**

見付支店長 大橋 忍 (高11回)  
館山支店長 大橋 雄一 (高20回)  
袋井西支店長 大橋 善敬 (高23回)

CANVAS PRODUCTS

**Tent**

テント倉庫・隣面構造物

有限会社 富士シート製作所

代表取締役 斎藤辰治 (高8回)